ラウンジ shirakawa

■話題 Report

中学生発案！白河とコンピエーニュをつなぐ「白河ガレット」完成

白河を活性化するビジネスアイデアとして、南中の生徒が発案した「白河のそば粉を使ったガレット」が、商品化されました。

地元企業や市国際交流協会の皆さんの協力で、地産地消や本場フランスの生地の食感を出すことにこだわって作った、親しみやすい白河産のガレットです。

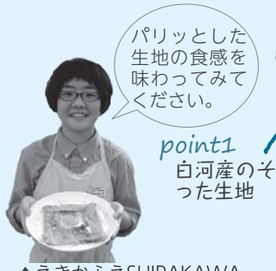
このガレットは、えきかふぇ SHIRAKAWA で提供しています（ランチの時間帯を除く）。

「ガレット」って何？

フランスの郷土料理で、そば粉を水で溶き、薄く円形に焼き上げた生地に、卵や肉、チーズなどを包んだものです。

問本庁舎まちづくり推進課　内2743

白河ガレットとは？



▲えきかふぇSHIRAKAWAの緑川さん

▲ガレット製作に協力した市国際交流協会の皆さん

▲ガレットに包む具材の生産者を招いて行った試食会の様子

ちょっといいはなし

優良PTA文部科学大臣表彰を受賞

12月3日、白二中PTA（渡邉雅樹会長）が、優良PTA文部科学大臣表彰の受賞報告に訪れました。保護者と教師が連携し、通学路の安全確保や学校の敷地内の整理・除草等の美化活動を行ったことなどが評価されたものです。

関の森公園を四季折々の花いっぱいにしよう

11月21日、関の森公園（旗宿）で、(一社）あんだんて（太田由美子代表理事）による植樹祭が行われました。参加した家族などは、ゆり根やパンジー、ハナミズキなどを植える活動を通して、絆を深めていました。

善意の窓

地球讃歌集「山へ行こう」～山ガール歌を詠む～を寄贈

12月2日、田村まちこさん（旭町）から、登山を通じて味わった山への感動、自然への感謝の気持ちなどを短歌でつづった地球讃歌集10冊が寄贈されました。讃歌集は各図書館などに配置されています。

村田省蔵氏が描いた「千世の堤」を寄贈

12月2日、和知繁藏さん（中田）から、日本藝術院会員で日展顧問の洋画家、村田省蔵氏が描いた「千世の堤」が寄贈されました。

この作品は、同氏が実際に南湖公園を訪れて描いたものです。

ほんこのこころ

作　本町かずこ

何がこわい（疲れる）か解らない人はスルメ切ってみれば解っから、切ってみ

宝くじ助成事業を活用

宝くじの助成で集会所を改築

▲陣場町内会の皆さん

▲宝くじ助成キャラクター

（一財）自治総合センターのコミュニティセンター助成事業（宝くじ助成）を活用し改築が進められていた、陣場集会所が完成しました。

12月5日、落成式が行われ、地区住民ら約30人が新しく生まれ変わった集会所の完成を祝いました。

第9回宗祇白河紀行連句賞

▼一般の部　大賞

雪霏霏と安珍堂に数珠を繰る
幸い願い春を待つ蛇　小佐野元気さん（武蔵野大）

甲子園全てをかけてぬけがらに

▼高校生の部　優秀賞

雪霏霏と安珍堂に数珠を繰る
寒垢離終えてすます清姫　松田名月さん（南湖福野高）

桜月心も軽く旅に出ん

▼中学生以下の部　優秀賞

空に誰がくだく氷ぞ玉あられ
肩をたたくは歓迎の音　久保壱心さん（中央中）

白河の心ひかれるあたたかさ

皆さん ハイ・チーズ!!

皆さんから投稿していただいた写真を紹介

白河ゴルフ倶楽部でジュニアゴルフ大会を開催

10月25日、NPO法人白河ゴルフ倶楽部(大信隈戸)で、第3回ジュニアゴルフ大会が行われました。県内外から集まった小学1年生から高校生までの約40人は、18ホールストロークプレーで腕を競いました。